



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-17 RIテーマ

- ★開 会 点 鐘 : 黒坂 貴行 会長
- ★国 旗 歌 : 君が代
- ★R ソ ン グ : 奉仕の理想
- ★四つのテスト : 佐久間 英昭 会員

2016~2017 Weekly Report No.41

本日のプログラム

2017年 5月18日(木) 18:00~

夜間例会 観桜会

於 ミートパビリオンYOSHIKAWA

次のプログラム

2017年 5月25日(木) 12:30~

クラブフォーラム

次年度活動計画

第2824回例会記録

司会: 日野 邦彦 S A A ⑦

遠軽ロータリークラブ通常例会

日時: 2017年 5月11日(木)12:30~

場所: ホテルサンシャイン 2F

黒坂貴行 会長 ターゲット: 地域のため、行動しよう!

会長報告 黒坂 貴行 会長②

今日のクラブフォーラムでは次年度の事業計画を協議していただきます。よろしくお願いいたします。

以前の報告でも話しましたが、次年度のライズリー R I 会長の講演で、クラブの具体的な課題は男女会員のバランスとロータリアンの平均年齢だと述べています。規定審議会が女性の入会を認めてから28年経過していますが、現在、女性会員は20パーセント強です。男女均等を実現するまであと30年かかるそうです。日本のロータリークラブではその比率からあと50年かかります。

日本のロータリークラブでも女性会員を増やす努力をしているクラブも少なくありません。女性の社会進出による入会の増加、女性会員による活動機会の増加、女性会員の増加によって広がる多様性など、多くの変化が見られます。

「ロータリーの友」に女性会員で広がる多様性という記事があります。

硬くごちなかつたクラブからしなやかなクラブになっていった札幌幌南 R C の記事には、なるほどね、と感じました。

女性会員はもとより若い方の入会も必要です。そんなに簡単な事ではありませんが、地道に活動をしていきましょう。皆様のご協力をお願いいたします。

幹事報告 遠藤 利秀 幹事④

1. 理事会の報告と5月の例会予定。
5月 4日: 休会
5月11日: クラブフォーラム
(五大奉仕部門年次活動計画)
5月18日: 夜間例会 (於: YOSHIKAWA)
5月25日: クラブフォーラム
(クラブ奉仕部門年次活動計画)
2. 旭川西ロータリークラブより「創立60周年記念祝典終了の御礼」状が届いています。
3. 遠軽がんばろう夏まつり実行委員会より「第66回遠軽がんばろう夏まつり協賛広告のお願い」が来ております。次回理事会で協議します。



4. 5月30日午後6時より新旧理事会を開催します。今年度、次年度の役員、理事が対象になります。五大奉仕委員長欠席の場合は副委員長の出席をお願いします。

委員会報告

◇佐久間 英昭 親睦活動委員長⑤

- ・今月の結婚記念日おめでとうございます。
海野 功会員① 島田 光隆会員
- ・今月の誕生日おめでとうございます。
中川満之会員③ 前田篤秀会員

本日のプログラム クラブフォーラム

五大奉仕部門年次活動計画

佐久間 英昭 次期幹事⑤

まず、2017~2018年度「クラブ活動計画書」作成に当たり、各委員長は2016~2017年度活動報告書を5月19日までに提出して下さい。

今日はテーブルごとに五大奉仕部門各委員会に分かれて年次活動計画を協議して下さい。5月25日の例会は、クラブ奉仕部門各委員会の年次活動計画を協議していただき、各部門の担当委員長は活動計画書を5月31日までに提出して下さい。

【名前等の後ろの○数字は写真とその中の番号】

■地区協議会報告 2

◇第1分科会報告 成田弘明 会長エレクト

テーマは7項目ありましたが財団寄付についての説明があり、日本の34地区の中、我々2500地区は34位という残念な結果になっているようです。因みに2510地区は28位だそうです。また2500地区内で寄付0クラブは9から10クラブになってしまったようなので前向きに寄付をお願いしたいとの事でした。

- 我々の地区・分区内の決定している今後の予定；
 - ・ガバナー公式訪問例会8月17日(夜間例会) ・9月2日3日ライラセミナー(稚内) ・10月6日7日地区大会(網走)
 - ・来年5月19日IM (ホスト：中湧別RC)
- 日程調整をお願いします。

◇第4分科会報告 木村 一則 次期青少年奉仕委員長

青少年、インターアクト、ローターアクト、ライラ、青少年交換・米山記念奨学会・危機管理の各委員長から事業計画などの説明がありました。

- ・ローターアクト～“一年一善”をテーマにシビックプライド(愛郷心)を伝える活動をしています。ローターアクトの無いクラブでも、例会などで活動の発表の場を作ってほしい、メンバー拡大のためにも。
- ・ライラ～9月2・3日(稚内開催)、1泊2日で地域特性を活かした話題で討議するプログラムを用意。
- ・米山記念奨学会～7月23日、網走で米山セミナーを開催。次年度は9名の奨学生が決定しました(中国、韓国、マダガスカル、モンゴル、マレーシア等)、受入れは旭川1人、稚内1人、北見3人、帯広4人。

最後に柴田バスターガバナーから講評があり、青少年対象の事業は、常に時代の変化に対応した夢を持てるような活動にしてほしいとの話がありました。

◇第5分科会報告 上田 稔 次期クラブ奉仕委員長

クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の4部門。小野哲バスターガバナー兼アドバイザーから自分をお話があり、子供の頃から他人の輪に入るのが苦手であったとのこと。

36歳でRCに入会し、例会に出席する事により、他人とのつきあいが判って来た、自己研鑽の奉仕、自分を磨くことにより、楽しくなる、人間的に丸くなると云っておりました。

又、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕は一体である。国際奉仕は別格である。

RCは、戦争は否定する。北朝鮮問題は、軍事ではなく、心で対応すべきである。願ってばかりではなく、暖かい心のコミュニケーションをもって世の中に目を向けて対応しましょう、と結びました。

次に、渡辺喜代美次年度クラブ奉仕委員長(帯広RC)から、「2500地区の約2,300名の会員はロータリー入会の動機は違っていてもそれぞれの理解を以て活動し、その活動を活発・充実したものにするには、例会で奉仕理念を

研さんし理解を深める必要がある。クラブ奉仕とは、親睦を深めた会員が、それぞれの役割を担ってクラブの管理運営を実践することであるといっても過言ではない」と云っておりました。

今年度の、重点目標として：*女性、若手会員の入会の促進 *女性のためのセミナーの開催

濱口勝紀次年度職業奉仕委員長(旭川RC)からは、「クラブ奉仕と職業奉仕とはどちらも人生を謳歌し、良き市民と成るよう私たちを導いてくれております。社会奉仕と職業奉仕とは地元の地域社会をより住みやすく、働きやすい場所にする事ができる。そして、職業奉仕と国際奉仕とは、国や大陸を異とする海外のクラブと協力し、世界理解、親善、平和を広め世界を良い場所にする。」

次に、菊地道次年度社会奉仕委員長(留辺蘂RC)から、「社会奉仕は、1907年にポール・ハリスがシカゴの市役所前に公衆トイレを設置したのが始まりです。社会奉仕は、地域に住む人々の生活の質の向上のために、ロータリアン一人一人が、他人を思いやり、他人のために尽くす、“超我的奉仕”を実践することです。今年度は、小さくても、新しく地域が喜ぶことを検討し、“行動”をして頂きたい。」と結んでおります。

最後に黒川吉一次年度国際奉仕委員長(音更RC)からお話がありましたが、殆どがグローバル補助金と地区補助金の活用についてでした。帯広RCの池田委員(41歳)から実例をあげられ、お話しされておりましたが、やはりお若く、活動的な印象が大きく残りました。又、海外視察も活発に行われておられて、違いを見せつけられた感がありました。

第6分科会報告 藤田 禮三 次期国際奉仕委員長

1. ロータリー財団の使命
 - ロータリアンが人びとの健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成するようにすること。
2. 2015-2018の3年間で取り組むべき項目
 - (1) 永久にポリオを撲滅する
 - (2) 寄付100ドル、1000ドルへの参加
 - (3) 募金目標が示された
3. 7月23日、財団セミナー開催網走への参加
4. 財団補助金制度について
 - 地区補助金 概ね6～7万円
 - クラブ自己資金に対して一定の補助

ニコニコ BOX

佐久間 英昭 親睦活動委員長⑤

海野 功会員	結婚記念日	5,000円
中川満之会員	誕生日	5,000円
		2016-17年度 合計447,400円

☆閉会点鐘：黒坂 貴行 会長
☆今月会報担当：高井 一博 会員

2016-17 41st-03

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
竹内 徳治 出席委員長⑥	4月27日	38	34	28		82.4%	
	5月11日	38	34	20		58.8%	

編集・発行：メディア委員会	
委員長：須藤順一	副委員長：高井一博
委員：東海林勉	山田荘一 棚橋 忠
本吉春雄	吉川 紘 乾 淳

2016-2017年度 国際ロータリー
会長：ジョン F・ジャーム
第2500地区ガバナー 駒形曙美(北見RC)
第4分区ガバナー補佐 飯田弘明(紋別RC)



遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：黒坂貴行 副会長：中川満之
会長エレクト：成田弘明 幹事：遠藤利秀
会計：島田光隆 SAA：日野邦彦
直前会長：木村一則 事務局員：高野郁子
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)

